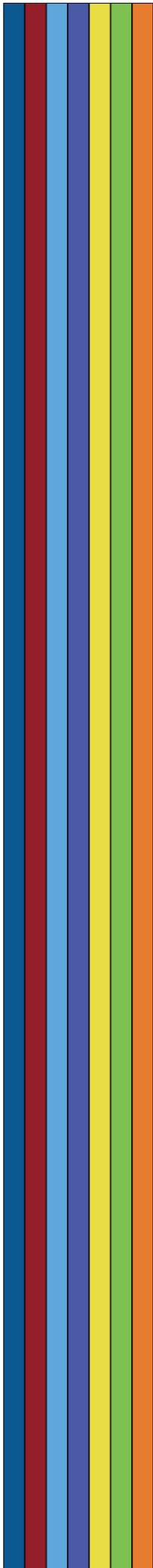


第1回
ラクロス
全日本学生
新人選手権
大会

LACROSSE
AKATSUKI
2023





CONTENTS

大会紹介	3
Greeting	4
大会概要	6
試合日程	7
出場チーム	
■ 男子	
東北大学	8
東京大学	10
名古屋大学・中部大学・愛知学院大学合同	12
関西学院大学	14
徳島大学	16
山口大学・広島大学合同	18
福岡大学・中村学園大学合同	20
■ 女子	
東北大学・東北福祉大学・宮城学院大学合同	22
日本体育大学	24
愛知淑徳大学・愛知教育大学・日本福祉大学合同	26
関西学院大学	28
岡山大学	30
徳島大学・香川大学・高知大学合同	32
九州大学・福岡大学合同	34
各地区新人戦レポート	36
実施本部・大会 SNS 紹介	39

What is ???!

第1回ラクロス全日本学生新人選手権大会 ～あかつきカップ～

本大会の前身である『あかつきカップ』は、学連中四国地区の発案により「全国の新人戦優勝、あるいはそれに準じたチームで競い合いながら、交流ができる場を創ろう。」と2016年にスタートしました。

その『あかつきカップ』が、大会コンセプトは引き継ぎつつ、全日本選手権・大学選手権・クラブ選手権に次ぐ、「4つ目の全国大会」に生まれ変わりました。

ラクロスは、今もほとんどの人が大学1年生から始めるスポーツです。

参加者のみなさんには、「晴れの国」岡山県で行われる本大会を、存分に楽しんでいただきたい思います。同じ期間練習してきた、全国の同世代と力試しができる舞台です。いつもとは違う、他地区のラクロスを見たら刺激にもなると思います。地区の枠を超えた仲間も、きっと見つけれられるはずです。

日本ラクロスの夜明け（=あかつき）を担う大学1年生にとって、これからも目標となる大会にできるよう、関係者全員で創り上げることができれば幸いです。

大会運営一同

大会ロゴ



大会名にもある、『あかつき』には、『夜半から夜のおけるころまで。』という意味があります。ラクロスを知らなかった一回生の皆さんが、ラクロスの魅力、楽しさに気づき、夜明けの太陽のように、キラキラと光り輝く姿をイメージし、本ロゴを作成いたしました。

開催地である中四国地区の瀬戸内海を連想させる海から、夜明けの太陽を大きくデザインしています。色は各地区のSNSカラーを使用し、全国の一回生が一同に集まる大会であることを表現しています。新人戦である為、ロゴを見た時に感じるフレッシュさも大切に、作成いたしました。今後、長く続いていく本大会とともに、皆様に愛されるロゴとなることを願っています。

あかつきカップロゴ作成班

Greeting

公益社団法人 日本ラクロス協会

理事長 佐々木 裕介



学連中四国地区の独自発案で、初めて企画運営される全日本学生新人選手権大会の関係者に厚く御礼申し上げます。Lacrosse Makes Friends—このJLA創設スローガンには、「日本と米欧アジアの若者同士が、ラクロスを通じて多くの友人を得て、それぞれが各国で将来のリーダーになれば、世界中の紛争は回避・解決できる」というソーシャルインパクトが内包されています。JLAは、この理念を国内の異なる地区・大学に当てはめ、競技の普及を牽引し、着実な発展を遂げてきました。コロナ逆境下で立ち上がった「あかつきカップ」は、JLA新しい歴史の扉、夜明けそのものです。まさに新人が集うにふさわしい全国大会です。

ラクロスは、地上最速スポーツといわれます。軽量化技術で用具が常に進化し、競技ルールもスピード重視で、毎年のように変化してきました。用具やルールが変更されれば、審判・選手・コーチ・運営者も未来を先読みし、進化しなければなりません。ラクロスには、自発的にルールやスポーツ文化のゲームチェンジをリードするDNAがあるのです。「晴れの国、岡山」の自然の中で、新しい発見、出会い、そしてイノベーションが生まれるであろうことを大いに期待しています。

公益社団法人 日本ラクロス協会

事務局長 寺本 香



「明日の君たちは、もっと上手い」ラクロスを始めまだ1年も経っていないのに。いつの時代もそう思います。本大会は、日本で開催される4番目の選手権大会です。記念すべき第1回大会に出場される皆さん、この美作という素晴らしい環境で、思う存分、今の自分の最高のパフォーマンスを発揮してください。そして、その皆さんのパフォーマンスが、今までの選手権大会とはまた異なる素晴らしい価値を生み出すことを楽しみにしています。また、本大会を企画、準備されてきた中四国のリーダーの皆さん、多くの人にとって素晴らしい大会を開催して頂きありがとうございます。約半年の準備期間を間近で見ましたが、ポジティブなエネルギーが満ち溢れた地区であるということがよく分かりました。事務局各部と学生連盟の強い結束が成し遂げた本大会は、力を合わせれば何だってできるという希望を全国に与え、そして、本大会に参加する選手・スタッフのすべての人の人生に刻まれる大会になると思っています。

最後に、3日間の運営を支えてくださる中四国の学生の皆さん、審判員の皆さんに心からの敬意を伝えたく思います。この大会に参加できることを幸せに思う人が、あなたたちが想像する以上にいることを知ってください。そしてその誇りを胸に大会の運営に臨んで欲しいのです。あなたたちの中から未来の中四国地区を牽引するリーダーが生まれてくれることを期待していますし、もうすぐ仲間になる新入生にラクロスを楽しんでもらうためにも、あかつきの時だけではなく、普段のチームの活動やリーグ戦においてもチームを、そして各大会を輝き照らす存在として活躍されることを願っています。

日本学生ラクロス連盟本部

委員長 古谷 太一



「第1回ラクロス全日本学生新人選手権大会」の開催にあたり、ご協力された全ての方々に心からの感謝を申し上げます。本大会の前身となる『あかつきカップ』は中四国地区の発案によって誕生しました。その後、コロナ禍の中断を経て、「4つ目の全国大会」に生まれ変わりました。

その記念すべき第1回です。400名超が岡山県に集結します。今回参加する選手、指導者、審判員、運営など、全関係者で作りあげる雰囲気、本大会の文化になっていくと思います。「新人戦の全国大会」という存在が、日本ラクロスにどのような素敵なインパクトを与えるのか、非常に楽しみです。

参加されるみなさん。いつもと違う環境で、いつもと違う相手と力比べができる晴れ舞台を、存分に楽しんでください。もちろん勝負にはこだわりながらも、どんな結果になろうと「いつもとは違う楽しさ」

を参加者それぞれが見つけられるような、そんな三日間になることを祈っております。

最後に、この場を借りて、中四国地区の大会運営関係者に改めて敬意を表します。2022年の秋頃から、学生と社会人が密に連携し、計画されていたのを見ました。中四国地区にとっても意義のある大会に生まれてもらえたら幸いです。

公益社団法人 日本ラクロス協会

中四国地区事務局次長 堀 由夏



待ちに待った日が、とうとうやってきました。全国の1年生のトップを決める大会である、ラクロス全日本学生新人選手権大会、通称「あかつきカップ」が、ここ中四国地区で開催される運びとなり、大変うれしく思います。

「あかつきカップ」は、これまで中四国地区で地区主催のイベントとして開催していましたが、学生連盟本部と連携し、4つめの全国大会となる1年生の全国大会として生まれ変わりました。

この「あかつきカップ」は、1年間、大学でのラクロスに触れ、これからさらに成長していく皆さんの、まさに夜明けとなる大会です。

そして、全国各地から優勝チームが3日間、1つの会場に集結して試合を行うこの大会は中四国地区として初の試みであり、私たちにとっての、新たな挑戦でもあります。コロナ禍により繋がりが希薄となった今、この大会が、1年間の集大成の大会となるだけでなく、地区を越えた繋がりが育まれる大会となることを願っています。

第1回ラクロス全日本学生新人選手権大会

実施本部学生代表 末益 あそら



この度は、第1回ラクロス全日本学生新人選手権大会を開催するにあたり、学生連盟本部の皆さまをはじめ、多くのご支援、ご協力を賜りました全ての関係者の皆さまに、心より御礼申し上げます。

これまで中四国地区学生連盟が独自で開催していた「あかつきカップ」が、4つ目の全国大会として生まれ変わり、全国のチームが参加することができる大会になったこと、また、その記念すべき第1回大会に運営メンバーとして携わることができましたことを大変嬉しく思います。

全地区の新人戦を勝ち抜いたチームが1つの場に集まる本大会が、どのようなものになるのか私自身とてもわくわくしています。本大会に参加してくださるチームの皆さんに、本大会を楽しんで頂くと共に、全国に皆さんと同様にラクロスを頑張っている仲間がいることを実感していただけましたら幸いです。

この3日間は、参加してくださる皆さまにとって良い思い出となるよう、また本大会が今後も全国の一年生が目標とする大会にできるよう、中四国地区実施本部一同全力で運営をさせていただきます。

今後のラクロス界のさらなる発展を願って、私からの挨拶とさせていただきます。

大会概要

- 名称：第1回ラクロス全日本学生新人選手権大会 ～あかつきカップ～
- 主催：公益社団法人日本ラクロス協会
- 主管：日本学生ラクロス連盟本部
- 運営：日本学生ラクロス連盟 中四国地区
- 日程：2023年3月16日（木）～3月18日（土）
- 会場：岡山県・美作市総合運動公園ラグビーサッカー場

【参加チーム】

■男子

- ・東北大学（東北1位+2位）
- ・東京大学（関東1位）
- ・名古屋大学 / 中部大学 / 愛知学院大学（東海1位）
- ・関西学院大学（関西1位）
- ・徳島大学（中四国1位）
- ・山口大学 / 広島大学（中四国2位）
- ・福岡大学 / 中村学園大学（九州1位）

■女子

- ・東北大学 / 東北福祉大学 / 宮城学院大学（東北1位+2位）
- ・日本体育大学（関東1位）
- ・愛知淑徳大学 / 愛知教育大学 / 日本福祉大学（東海1位）
- ・関西学院大学（関西1位）
- ・岡山大学（中四国1位）
- ・徳島大学 / 香川大学 / 高知大学（中四国2位）
- ・九州大学 / 福岡大学（九州1位+2位）

※北海道は事情により不参加

【大会特別ルール】

- ・試合時間は前後半各12分とし、ハーフタイムを2分間とする。
- ・総当たり戦、決勝戦ともに延長戦は行わない。決勝戦で同点だった場合、試合結果は引き分けとし、総当たり戦で上位だったチームの優勝とする。

ラクロス全日本 学生新人 選手権大会

【試合日程】

1日目・2日目は7チームでの総当たり戦を実施し、
3日目は総当たり戦1位および2位で決勝戦を実施する。

DAY1

男子

時間	グラウンド①：第2補助（人工芝）				グラウンド②：第3補助（人工芝）			
	HOME		AWAY		HOME		AWAY	
13:00	中四国1位	徳島大学	九州	福岡／中村学園	中四国2位	山口／広島	関西	関西学院大学
14:00	中四国2位	山口／広島	九州	福岡／中村学園	関東	東京大学	東海	名古屋／中部／愛知学院
15:00	中四国1位	徳島大学	東北	東北大学	関東	東京大学	関西	関西学院大学
16:00	東海	名古屋／中部／愛知学院	東北	東北大学	中四国1位	徳島大学	中四国2位	山口／広島

女子

時間	グラウンド①：メイングラウンド（天然芝）				グラウンド②：第1補助（天然芝）			
	HOME		AWAY		HOME		AWAY	
13:00	中四国1位	岡山大学	九州	九州／福岡	中四国2位	徳島／香川／高知	関西	関西学院大学
14:00	中四国2位	徳島／香川／高知	九州	九州／福岡	関東	日本体育大学	東海	愛知淑徳／愛知教育／日本福祉
15:00	中四国1位	岡山大学	東北	東北／東北福祉／宮城学院	関東	日本体育大学	関西	関西学院大学
16:00	東海	愛知淑徳／愛知教育／日本福祉	東北	東北／東北福祉／宮城学院	中四国1位	岡山大学	中四国2位	徳島／香川／高知

DAY2

男子

時間	グラウンド①：第2補助（人工芝）				グラウンド②：第3補助（人工芝）			
	HOME		AWAY		HOME		AWAY	
10:00	九州	福岡／中村学園	関西	関西学院大学	関東	東京大学	東北	東北大学
11:00	東海	名古屋／中部／愛知学院	中四国1位	徳島大学	関東	東京大学	中四国2位	山口／広島
12:00	東海	名古屋／中部／愛知学院	関西	関西学院大学				
13:00	中四国1位	徳島大学	関西	関西学院大学	九州	福岡／中村学園	東北	東北大学
14:00	中四国1位	徳島大学	関東	東京大学	中四国2位	山口／広島	東北	東北大学
15:00	九州	福岡／中村学園	関東	東京大学	中四国2位	山口／広島	東海	名古屋／中部／愛知学院
16:00	関西	関西学院大学	東北	東北大学	九州	福岡／中村学園	東海	名古屋／中部／愛知学院

女子

時間	グラウンド①：メイングラウンド（天然芝）				グラウンド②：第1補助（天然芝）			
	HOME		AWAY		HOME		AWAY	
10:00	九州	九州／福岡	関西	関西学院大学	関東	日本体育大学	東北	東北／東北福祉／宮城学院
11:00	東海	愛知淑徳／愛知教育／日本福祉	中四国1位	岡山大学	関東	日本体育大学	中四国2位	徳島／香川／高知
12:00	東海	愛知淑徳／愛知教育／日本福祉	関西	関西学院大学				
13:00	中四国1位	岡山大学	関西	関西学院大学	九州	九州／福岡	東北	東北／東北福祉／宮城学院
14:00	中四国1位	岡山大学	関東	日本体育大学	中四国2位	徳島／香川／高知	東北	東北／東北福祉／宮城学院
15:00	九州	九州／福岡	関東	日本体育大学	中四国2位	徳島／香川／高知	東海	愛知淑徳／愛知教育／日本福祉
16:00	関西	関西学院大学	東北	東北／東北福祉／宮城学院	九州	九州／福岡	東海	愛知淑徳／愛知教育／日本福祉

DAY3

第1補助（天然芝）

決勝戦	女子	10:00	予選リーグ1位vs予選リーグ2位
	男子	12:00	

あかつき優勝

東北大学は2019年の大学選手権大会で準優勝しました。これを快挙で終わらせないために2022シーズンは全学優勝を目指してやってきました。しかし、結果は決勝の舞台にも届かず名古屋大学に惜敗してしまいました。ですがここで立ちどまるわけにはいきません。あれだけ強かった先輩たちが超えられなかった壁を次の世代が超えていくために、俺たちの時代が来たと思わせるために、あかつきカップ優勝します。



注目選手

12



MF 渡邊 悠希

湘南高校

自分の武器であるキレすぎるダッチとチームをブチ上げる圧倒的ポジティブな声を活かしてチームの目標とするあかつき優勝に貢献していけるよう全力でぶつかっていきます。応援のほどよろしくお願いします。

東北大学 DF 板橋立です。今大会にこのチームで出場できることうれしく思います。個人のプレーではもちろん、DF コミュニケーションを通してOFに繋がります。チーム全員全力で優勝目指しますので応援よろしくお願いします。

16



DF 板橋 立

海城高校

コーチ



小山 瑛士郎 24 歳

東北大学

1年生チーム発足時から掲げてきた日本一の1年生チームになるという目標。昨年夏の関東での大会や、冬の関東遠征で全国との差を痛感しました。目標を願望にしないためにも今大会で東北大学の意地を見せ優勝します。



7

AT 空岡 宏起
富士高校



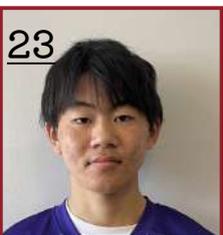
15

MF 上田 祐輝
浦和西高校



17

G 横田 裕大
関西大倉高校



23

MF 宮崎 竜伊
金沢二水高校



24

MF 倉橋 純也
茨城高校



27

MF 梅田 宇楽
八戸高校



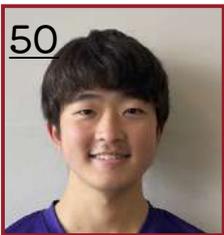
33

FO 飯塚 恒介
茨城高校



38

DF 後藤 優斗
竹園高校



50

FO 伊藤 陽暉
開成高校



57

★ G 角地 優太
国立高校



66

AT 山本 衛
昭和学院秀英高校



88

DF 野口 将大
千葉高校



97

AT 内田 幸志
昭和薬科大学付属高校



98

DF 米田 遥哉
函館中部高校



99

AT 奥山 佳祐
春日部高校



AS 王 宇靖
日立第一高校



AS 島谷 純白
野沢北高校



TR 澤谷 美里
札幌北高校



ST 高橋 亜香音
福島高校



ST 黒沼 綾乃
東桜学館高校

圧倒

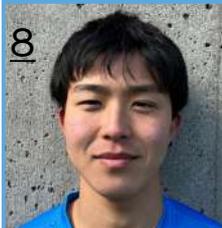
この度関東代表校としてあかつきカップに出場します、東京大学ラクロス部男子 Blue Bullets です。

サマーから全てを磨き上げて掴んだウインター優勝。関東覇者としての矜持を胸に、さらに進化した「真っ向勝負で圧倒するラクロス」で同世代の精鋭が集う場を真っ青に染め上げます。自分たちのラクロスをすれば結果はついてくる、そう言えるだけの準備はしてきた。一年間の全てをぶつけ、38期全員で証明しにいけます。

俺たちが最強だ。



注目選手



★ AT 高木亮磨

東大寺学園高校

僕たちは関東の準決勝、決勝を、ともに無失点で勝ち抜きました。その堅牢堅固なディフェンスを全国大会でも発揮し、一点も取らせないまま全国制覇を達成します。連携の取れた東大ディフェンスに注目してください。また僕自身はグラボを全部取ってオフェンス機会を大量に作ります。クロスワークは全国の誰にも負けません。

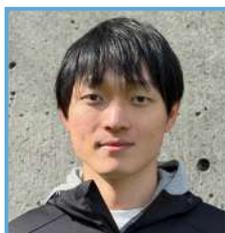
主将でありながらウインター予選ではクリーンシュートを5本外し、決勝はコロナによって出場できず仲間の勇姿を家から眺めることしかできなかった。仲間に連れてきてもらった岡山の舞台、今度は俺が仲間を優勝に導く。得点王と MVP を獲り、東大が全国で一番だと証明する。



DF 高橋慧

海城高校

コーチ



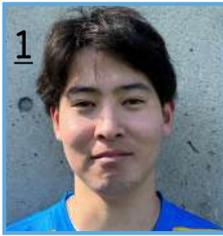
石川 龍太 4年

東京大学 在学中

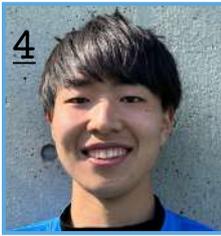
新人戦全国大会の記念すべき第1回大会に、関東地区を代表して出場できることを光栄に思います。この大会に関わる方々への感謝とリスペクトを忘れずに、38期が岡山の舞台で、個人として、チームとして躍動するのを支えたいと思います。新しい東大のラクロスをご期待ください。応援よろしくお願いたします。



G 栗原 敬之
海城高校



MF 岡本 直樹
開成高校



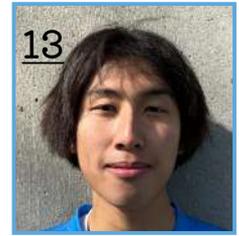
AT 原 圭佑
開成高校



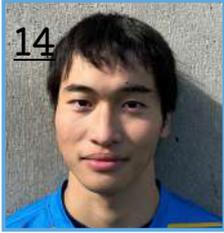
MF 中山 喬裕
西大和学園高校



AT 緋坂 健太
海城高校



MF 由上 航大
横浜翠嵐高校



DF 山本 格由
高志高校



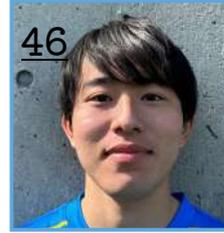
FO 乙部 奨太
東京学藝大学付属高校



MF 山田 泰成
海城高校



DF 能見 太貴
修猷館高校



DF 森中 健人
灘高校



AT 宮本 龍征
筑波大学附属駒場高校



G 多賀 悠貴
岐阜高校



MF 森本 慶太郎
筑波大学附属駒場高校



AS 米今 咲喜

神戸大学附属中等教育学校



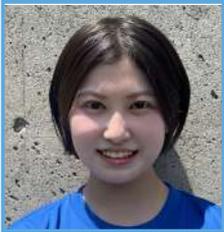
TR 小林 春菜
桜蔭高校



MG 中島 茉保
晃華学園高校



MG 西田 小夏
桜蔭高校



MG 薮崎 友那

渋谷教育学園幕張高校

優勝

あかつき杯への出場が決まってから、それぞれがどのように活躍するか目標を掲げました。その目標に向け、上級生や社会人とのレベルの高い練習に加え、壁打ちや筋トレなどの自主練をしてきました。それぞれの目標に向けた練習の成果を発揮するとともに、Fチームの集大成となる試合なので、プレイヤー・スタッフ・コーチ丸となり、優勝します。



注目選手



★ AT 前田 賢蔵
御影高校

自分の役割は点に繋がるプレーをすること。点を取ることはもちろん、チャンスメイカーとなり、チームにいい流れをもたらすプレーをします。これまでコーチや先輩方から多くのことを教わり、ここまで成長することができました。自分達のプレーや”優勝”という結果で応えられるように頑張ります。全国のチームと戦える絶好の機会なので、思う存分暴れます。

今回、注目選手に選んでいただいて光栄です。新人戦では周りの活躍もあり得点を決めることができました。今大会では、合同チーム一丸となって自分も勝利に貢献できるよう頑張ります。



AT 田口 倫平
美濃加茂高校

コーチ



大曾根源 24 歳
名古屋大学

今年は人数が少ない分、協調性と自主性が強く文字通りの少数精鋭チームとなりました。まだまだ拙い部分は多いですが、この日のために全力で準備してきました。中部大学、愛知学院大学さんと共に目標の”あかつき杯優勝”を獲り、皆が笑顔で終われるように挑んでいきます。応援よろしくお願いします。



5 AT 松下 卓矢
名古屋経済大学市邨高校



12 MF/FO 内山 裕貴
浜松商業高校



14 DF 清水 樹
膳所高校



15 DF 仲 拓人
修道高校



21 MF 指田 恭佑
中部大学春日丘高校



23 MF 西田 聡
中部大学春日丘高校



24 AT 松本 丞真
小牧南高校



40 MF/FO 大浦 丞
岡崎北高校



41 DF 岸本 爽太郎
岡崎高校



47 MF/FO 室 拓磨
尼崎稲園高校



49 DF 遠藤 創一
岐阜高校



69 DF 坂下 輝英
屋久島おおぞら高校



75 G 松田 涼平
藤島高校



87 MF 田成 光成
修道高校



95 AT/MF 小林 拓冬
浜松日体高校



99 MF/AT 岩井 峻悟
中部大学春日丘高校



TR 川戸 愛花
津高校



TR 二村 百華
向陽高校



TR 三浦 毬沙
時習館高校



MG 浦 麻琴
明和高校



MG 神谷 菜桜
刈谷高校



MG 土屋 彩
静岡高校



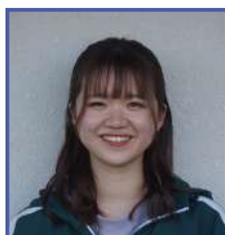
MG 早河 百花
岡崎高校



MG 平木 亜実
岐阜北高校



MG 堀 沙綾
岐阜高校



MG 山本 歩乃佳
明和高校



MG 柴田 実莉
瀬戸西高校



MG 松井 萌々香
至学館高校

優勝

関西代表の関西学院大学です。

私たちは関西地区で行われた3大会を3冠で制覇し、あかつき杯に出場します。

3冠という目標は達成しましたが、まだまだ満足していません。

関西地区の代表として関西のラグロスが全国でも通用するということを証明します。

これまで応援して下さった方への感謝を忘れずに、全員で4つ目の優勝を掴み取ります。



注目選手

8



AT 碓武 慶之

啓明学院高校

まずはこのような大会を開催して下さったことに感謝したいです。自分たちは三冠を目指して1年間練習を頑張ってきました。その集大成がこのあかつき杯です。第1回大会の優勝校に関西学院大学の名前を刻めるよう頑張ります。また自分自身は注目選手に選ばれたことを誇りに思い、期待に応えられるようなプレーでチームに貢献したいと思っています。

まず初めにこのような大会を用意して下さったことに感謝致します。これまでと違い、初の全国大会という形でよりハイレベルな大会に参加できることを嬉しく思います。これまで積み上げてきた技術を存分に発揮してチームを第1回大会優勝という栄冠を勝ち取れるよう導きます！

47



DF 林 将太郎

須磨東高校

コーチ



相田 俊祐 4年

関西学院大学 在学中

僕たち関西学院大学は関西の大会で優勝し、全国大会への挑戦権を得ました。関西大会での経験を活かしつつ、関西の他大学の思いも背負い、新たな姿で今大会でも優勝します。AT、MDの攻撃陣で多くの得点を取り、DF陣の堅い守りで最小失点に抑えます。是非試合に注目してください。



12

FO 有馬 大登
啓明学院高校



14

G 田口 寛人
啓明学院高校



15

G 穴見 佳喜
啓明学院高校



16

MF 川本 大悟
関西学院高校



18

MF 保田 隼佑
北筑高校



19

AT 鈴木 貴仁
大阪明星高校



21

FO 長谷川 稜
東播磨高校



25

DF 福田 京太郎
姫路飾西高校



26

★ MF 中坊 匠
関西学院高校



30

MF 多久 佳宏
関西学院高校



32

MF 中井 翔一
啓明学院高校



33

MF 大西 秀紀
啓明学院高校



37

DF 藤田 悠生
啓明学院高校



41

AT 上野 大翔
啓明学院高校



42

DF 黒江 海志
清水東高校



46

MF 岡 晃太郎
啓明学院高校



49

AT 西本 拳大
関西学院高校



51

MF 水落 優治
甲南高校



78

DF 坂口 晶之輔
啓明学院高校



81

MF 土井 魚輝
啓明学院高校



86

DF 高本 泰樹
啓明学院高校



87

MF 吉田 純基
関西学院高校



88

DF 島本 大雅
北摂三田高校



89

MF 真田 悠希
関西学院高校



91

AT 立川 朋幸
関西学院高校



96

AT 甚田 蒼人
箕面自由学園高校



97

AT 阿部 快成
福知山成美高校



TR 中野 郁子
聖マリア女学院高校



TR 村尾 凜
関西学院高校



TR 前田 知輝
関西学院高校



MG 飯島 綾菜
尼崎北高校



MG 大久保 百合
啓明学院高校



MG 多留 実咲
帝塚山学院高校



MG 中川 友菜
関西学院高校



MG 藤原 里音
関西学院千里国際高校

優勝

一回生チームの集大成となるあかつき。ワクワクが止まらないです！これまでやってきたことを全て発揮しチーム一丸となって勝利を掴み取ります。これまでお世話になったコーチに恩返しができるように良いプレーで盛り上げ優勝します！



注目選手



MF 岡田 陽大

津東高校

どうも！中四国四冠王の岡田陽太です！サマーのベスト7、ウィンターのMVP、MIP、ベスト11、FO賞に続いてあかつきでも個人賞とってチームを優勝に導きます。

ウィンターでは全試合を通して1失点に抑えることができたので、あかつきでは無失点を目指してディフェンスからチームを盛り上げたいです！ウィンター優勝の勢いに乗って、あかつきも絶対優勝します！



DF 長田 亮介

兵庫高校

コーチ



高松 京祐 24 歳

徳島大学

「俺がやる！」をテーマにラクロスと向き合い、5年振りにwinterステージを優勝することができました。あかつきでも一人一人が貪欲にゴールに向かい、初の全国優勝を達成して欲しいと思います。



0 DF 桂 匠史
兵庫高校



1 AT 中村 梨音
清風高校



4 MF 山口 晴哉
姫路高校



7 DF 野島 栄人
西宮高校



14 MF 屋代 十磨
龍野高校



17 AT 大池 淳貴
明石北高校



25 AT 小山 新太郎
観音寺第一高校



28 MF 田村 昂大
八鹿高校



33 MF 鈴木 康生
城北高校



41 G 長船 優大
徳島北高校



54 DF 岡部 一郎
城ノ内高校



67 MF 今田 智也
南陽高校



★ 69 G 山本 紘希
高知追手前高校



76 MF 佃 琉央
城北高校



89 AT 高榮 峻一
三田学園高校



MG 有賀 穂乃果
富岡西高校



MG 高橋 彩
舟入高校



MG 長井 一華
城ノ内高校



MG 長瀬 藍里
城東高校



MG 三好 怜
福山誠之館高校



MG 山崎 愛妃
八鹿高校

下克上

僕たちは、他の大学さんと違って各地区で優勝していないので位置付け的に1番弱いし、実力で見てもその通りだと思います。しかし、殆どの大学に当てはまると思いますが、サマーから3ヶ月でチーム状況や強さが変わった様にウインターからあかつきまでも3ヶ月あるので変わり様はいくらでもあると思います。他の大学さん達が山口・広島大学の合同チームのことをどう思っているか分かりませんが、自分達は死力を尽くして倒しに行きますので、対戦のほどよろしくお願いします。

注目選手



★ AT 國信颯汰

三木高校

まず、あかつきという全国の舞台に立てることをとても光栄に思います。ウインターでは合同でありながら攻守息のあったプレーができたと自負しています。ゴールが入った時は全員が喜び、惜しくも負けてしまった決勝で流した涙は僕ら広島・山口チームをさらにいいチームにしたのではないかと思います。全国の強豪校にも自分たちのプレーが出来るように努力していきます。

僕は1人では何も出来ません。無難にグラボして、パスを回して、チームメイトが1on1を仕掛けやすい状況を作り上げるくらいしかできません。なのに、気付けば1番得点を挙げていました。理由はありませんが、あかつきでは無双出来ると思います。マークマンは僕の事は気にしないで大丈夫です。



DF 崎濱 夢人

札幌日本大学高校

コーチ



森近 龍一 4年

山口大学 在学中

山口・広島大学合同であかつき杯に出場します。全国の舞台でコーチできることが光栄です。地方大会では2位通過ですが、ラクロスへの熱意はどの大学にも負けていません。日々の練習でしていることを各々が十二分に発揮して全国1位を掴みとります。



MF 大塚 颯太
豊中高校



DF 小牧 裕太
都城泉ヶ丘高校



DF 藤田 泰成
石山高校



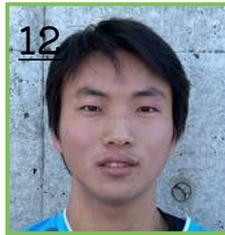
AT 池田 卓
安城東高校



AT 見留 壮紀
東海高校



DF/FO 美濃 琉生
西条高校



DF 宮原 光生
明石城西高校



AT 吉井 夕騎
初芝立命館高校



MF 海老塚 達哉
岡山芳泉高校



MF 和田 博天
福岡大学付属大濠高校



MF/FO 日高 悠太
延岡高校



DF 河野 篤樹
広島なぎさ高校



MF/FO 片岡 優真
安古市高校



G 与那覇 壮馬
宮古高校



MF 大田 太陽
星稜高校



AT 藤岡 慧志
延岡高校



TR 佐藤 未侑
広島国際学院高校



MG 岡田 歩美
山口高校



MG 齋藤 愛華
舟入高校



MG 高橋 葵
中津南高校

日本一

チームの目標は日本一です。全国を経験出来るのはこれからのラクロス人生で数少ないと思います。九州代表としての自覚、責任を持ち、これまで支えてくれたチームスタッフ、コーチ陣と共に必ず日本一を掴みます。

初めての全国大会で不安や緊張もありますが、まずはプレイヤー・チームスタッフ全員で全国大会を楽しむことを第一に頑張ります。また、プレイヤーがいきいきと全国場でプレーができるよう全力でサポートをします。



注目選手



MF 馬場 一貴
鳥栖高校

全国大会という大舞台でプレーできる喜びをかみ締め、自分の持っている力を最大限に発揮し次へのステップアップとして生かせるよう九州代表としての自覚を持ち堂々とプレーします。

この大会に出るまでに成長させてくれたコーチや家族、仲間、先輩方に感謝し恩返しができる大会にします。

そして最高の仲間たちと頂点を目指します。

福岡大学1年MFの前田晃汰です。

九州の代表として恥じぬよう全国の舞台で躍動してみせます！

そして、全国の上手い1年生と熱い1on1をできることが楽しみです！

これまでやってきたことを信じて頼りになる仲間たちとともに日本一を取りに行こうと思います！

応援のほどよろしくお願いします！



MF 前田 晃汰
嘉穂高校

コーチ



大村 考平 29歳
中村学園大学

「日本一」

全国でラクロスというカレッジスポーツを愛し、己のため、周りのために鍛錬に励む全ての学生たちが目指す最高の栄誉が手の届くところまで来ています。ご家族をはじめ、支えてくださっている方々、そして九州大会で切磋琢磨した各大学の選手のためにも、全力でてっぺんを獲りに行きます。九州の時代、創ります！



2
DF 内田 雄飛
輝翔館高校



3
G 黒瀬 真央
武蔵台高校



4
MF 鎌倉 怜央
香椎高校



5
AT 前田 玲音
福岡大学付属若葉高校



6
DF 江畑 大星
川内高校



7
DF 山崎 佳汰
諫早高校



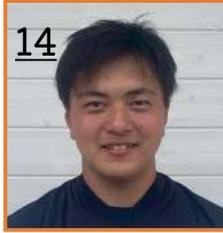
10
AT 原 優人
山門高校



11
MF 柏倉 一偉
必由館高校



13
DF 前田 州一郎
青雲高校



14
LMF 江頭 宗生
弘学館高校



21
DF 北村 柚人
新宮高校



22
MF 河西 麟
佐賀西高校



24
AT 米本 颯嵐
嘉穂高校



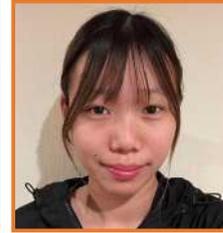
★ MF 山田 脩平
嘉穂高校



28
DF 田中 悠雅
糸島高校



55
G 森永 豪
廿日市高校



TR 大隈 愛珠
野田学園高校



TR 金崎 有寿
博多女子高校



TR 永岡 優奈
宇部高校



TR 野坂 沙采
鹿児島南高校



MG 大北 歩実
熊本第一高校



TR 山口 美海
中村学園女子高校



MG 川崎 美咲
宮崎日本大学高校



MG 谷川 小桜
熊本南高校



MG 西村 友里
宇部高校



MG 横田 由紀
熊本信愛女学院高校



MG 山本 美結
朝倉東高校

優勝

1年生だけで戦えること、1年生のうち
に他地区のレベルを感じることができ
るこの機会を大切に、とにかく挑
戦心をもってラクロスを楽しみます！
また、人数は少ないですが、そこをマ
イナスと捉えず、少ないなりの戦い方
として、プレーの丁寧さや声かけを徹
底し、勝負どころでしっかり力を発揮
することで試合の流れを掴みます。そ
して、チーム全員で優勝を勝ち取りま
す！



注目選手



20 MF 堀野 仁海

浜松日体高校

たくさんのお話を教えてくれた、コーチや先輩、一緒に頑張ってきた同期への感謝の気持ちを胸に頑張ります。1年の集大成として、全員で勝ちにいきます！他地区の選手と試合をするのは初めてなので緊張していますが、得点を決められるように頑張ります！応援よろしくお願ひします。

今回は東北代表としてこのあかつき杯に出場できることを光栄に思います。全国大会ということで緊張はありますが、ラクロスを楽しむことを忘れず勝ちにこだわった試合をできたらと思います。MFとしてOFでもDFでもチームに貢献できるプレーをたくさんして盛り上げたいです。1試合1試合大切にしてお声を出し、走りきります！応援よろしくお願ひします。



41 DF 藤井 彩海

旭丘高校

コーチ



中山 恵美子 3年

東北大学 在学中

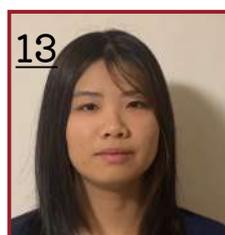
まずは、全国大会という舞台に、コーチとして後輩達と一緒に立てることを光栄に思います。人数は少ないですが、1人1人に強みがあり、とても素敵なチームです。皆の活躍を楽しみにしています。貪欲に走り、全力で喜び、チーム一丸となって戦う姿にご注目ください！



MF 木島 真依
会津高校



★ MF 工藤 初果
山形東高校



AT 中村 天音
尚綱学院高校



MF 牛窪 真菜
菊里高校



MF 中野渡 香
三本木高校



MF 宍田 凜乃
大垣北高校



G 山田 怜実
高崎女子高校



MF 西村 美咲
青山高校



MF 山本 百合瀬
水戸第二高校



MG 今井 佳奈子
竹園高校



MG 荻原 彩加
佐野高校



MG 依田 一紗
甲府第一高校

日本一

私たち日本体育大学は、たくさんの練習、自主練、話し合いを重ねてここまで強くなり、ウィンターで関東1位になることができました。今までお世話になった方々への感謝を忘れず、全力で戦い抜きます。全国大会での、みんなの熱々なラクロスにご期待ください。まずは一人一人が全力でラクロスを楽しみ、一生心に残る様な大会にしていきます。これまでいっぱい笑って泣いてぶつかって強くなった1年生全員で、絶対優勝して日本一を取ります。応援よろしくお願い致します。



注目選手



AT 川内 ほのか
横浜桐蔭高校

まずは、全国大会という舞台に同期のみんなと立てることにとてもワクワクしています。数少ない学年試合を全力で楽しんで、たくさん点を決めて、少しでもチームの勝利に貢献できるように頑張ります。また、応援して下さる方々がワクワクするようなラクロスをお見せします。そして、いつも支えてくださっている家族、コーチの方々、上級生にプレーで、結果で恩返しします。大好きな同期と絶対に優勝するので、応援よろしくお願ひします。

まずは、大好きな同期と全国大会に立てるということに感謝して、楽しんでプレーします！無敗無失点目指して、チームの得点に繋がるようなDFで相手を圧倒させます！初めての全国大会ですが周りの雰囲気呑まれることなく、日体らしいラクロスをして初代チャンピオンを勝ち取ってみせます！！



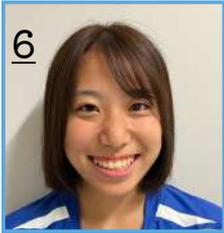
43 DF 松田涼花
東京成徳大学高校

コーチ



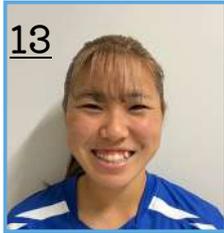
杉浦 理恵子 27歳
日本体育大学

今年の1年生は、関東の猛者達を抑え、全勝で勝ち上がってきました。個々の能力だけではなく、チームで1点を取ることに、守ることができるようになった彼女達。全国の舞台で一人一人の強みを最大限に発揮し、全員で日本一を掴み取りにいきます。気迫のこもったプレーにご期待下さい。



6

★MF 田中 明香
聖ドミニコ学園高校



13

MF 隅田 かのか
横浜東高校



22

MF 萱沼 姫奈
カリタス女子高校



25

AT 石橋 美来
藤村女子高校



26

DF 河室 そな
日本体育大学柏高校



30

DF 高橋 和愛
市ヶ尾高校



31

G 酒井 あまね
秋草学園高校



32

DF 宮内 新碧
熊谷女子高校



34

MF 本田 沙英
東京高校



44

MF 鷲北 之恵
京都外大西高校



48

MF 根本 乃愛
芦花高校



53

MF 河野 夏波
湘南学院高校



57

MF 岩淵 愛奈
武蔵越生高校



63

MF 橋本 悠香
聖ドミニコ学園高校



65

AT 小林 和可
飛鳥高校



75

MF 加瀬 ななみ
世田谷総合高校



76

MF 岸本 菜海姫
松陰高校



80

MF 相川 実輝
東京成徳高校



85

AT 竹中 小晴
荻田高校



86

AT 山崎 芽生
杉戸高校



87

DF 市川 結梨
藤沢西高校



99

G 鈴木 友彩
山村学園高校



99

TR 黒澤 そら
日本体育大学荻原高校



99

MG 北古賀 澄
日本体育大学荻原高校

優勝

今までチームの仲間とたくさん練習して掴んだ全国大会です。1年生の全国は今年しかないなので、みんなでボールを追って心に残るような大会にします！

また、強いチームとプレーができるので、自分たちがどれだけ通用して何が足りないかなど多くを学び成長できるようにしたいです！

そして、今までお世話になった方々への感謝を忘れずに全力でラクロスを楽しんで戦い抜きます！

応援宜しくお願いします。



注目選手



MF 高須 晶野

知立東高校

初めに、全国大会という舞台に22世代のみんなと立てれることにも感謝しています。いつも私たちを支えてくださっている先輩方、コーチのみなさん、家族に楽しくラクロスをプレーしている姿を見せられるように努力します。合同チームでありながらも、息の揃ったプレーにご期待下さい！みんなで力を合わせて勝利を掴みとります！応援よろしくお願いします。

今回のこの合同チームで全国大会に進むことが出来て本当に嬉しいです。1回しかないチャンスをこれからのラクロス人生に活かすために全力で挑みます！また、いつも支えてくれる先輩方やコーチさんなど、お世話になった方々への感謝を忘れずにプレーしていきます。みんなで息を合わせて勝利を掴みます！応援よろしくお願いします。



G 鈴木 理子

西尾東高校



2

MF 鬼頭 杏奈

愛知教育大学付属高校



7

DF 有原 胡桃

桜台高校



14

G 青山 奈々

瑞陵高校



17

MF 伊藤 陽菜

名東高校



18

MF 桂 亜衣

瑞陵高校



24

MF 水田 愛来

大同大学大同高校



25

MF 竹市 有那

旭野高校



29

★ MF 太田 百南

名東高校



31

MF 杉浦 未都季

日本福祉大学付属高校



77

MF 鈴木 永実

聖霊高校



99

MF 平下 楓

新川高校



MG 伊藤 あおい

津島東高校



MG 牧 愛華

中野西高校

全国制覇

私たちは関西制覇という結果で満足していません。日本一まで突き進みます。PL・ST一丸となり23チームが最高のスタートダッシュをきれいなよう目指します！新人戦では初めてとなる全国大会で初代チャンピオンの名を手に入れ、初心者でも努力次第で日本一を取ることができ、関西のラクロスは強いという事を証明して見せます！

また、これまで私たちを支えて下さった方々にこの試合を通して結果で恩返しをします。応援の程宜しく願い致します。



注目選手

98



MF 堀之内 冴
京都高校

1回生全員で日本一になれるチャンスが目前となり、ワクワクが止まらないです！個人としては、練習してきた詰めDFを体現し、無失点で優勝という目標を達成するため、全力を尽くします。ここまで貪欲に練習を積み重ねてきた私たちは、必ず優勝します！そして支えてくださっている方々、コーチさんに恩返しをします！応援の程宜しくお願い致します！

私の強みは二つあります。ATでは視野の広さを活かして、果敢にゴールに向かい、チームの得点に導きます。DFでは、詰めの1on1で相手にプレッシャーを与え、ダウンボールを誘い、相手の得点を抑えます。この強みを活かしてチームの目標である日本一に貢献できるように頑張ります。応援の程宜しく願い致します。

71



DF 藤野 真帆
関西学院高校

コーチ



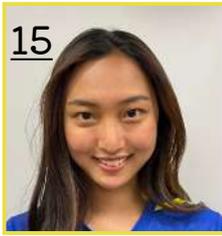
有本 侑加 4年
関西学院大学 在学中

入部してから1人1人がもっと強くなるために、もっとナイスプレーをするために自分の課題と向き合い、練習内だけではなく練習外でも日本一に拘って行動してきました。ウィンターではスタッフ、プレイヤー、ベンチ、スタンドが一丸となり関西制覇を達成しました。更にパワーアップしたプレーで必ず初代王者を掴み取ります！



1

AT 蒲生 華央
関西学院高校



15

DF 布谷 梨子
神戸海星女子学院高校



16

MF 杉浦 真華
時習館高校



22

DF 松川 萌果
関西学院高校



34

AT 濱田 亜音
関西学院千里国際高校



43

AT 田谷 有菜
啓明学院高校



45

★ MF 森 侑希奈
弘学館高校



64

AT 山際 美月
加古川西高校



66

DF 朝比奈 由佳
北摂三田高校



74

DF 大谷 理紗
啓明学院高校



80

MF 井手 歩未
和泉高校



88

AT 西村 麻未
啓明学院高校



92

MF 西尾 仁妙
啓明学院高校



99

G 鶴長 紗耶
関西学院高校



TR 小川 真愛
西南学院高校



TR 三崎 璃子
関西学院高校



MG 北村 遥乃
関西学院高校



MG 平野 莉子
啓明学院高校

3 勝

私たち岡山大学の強みは、切り替えとコミュニケーション力です。PL・TS関係なくプレー内外で話し合える関係だからこそ、これまでの練習でも自分たちの課題に向き合い、修正改善を重ねてくることができました。あかつきの舞台でもチーム一丸となって試合に臨み、全力で楽しみたいと思います！また、これまでお世話になった方々に、プレーする姿や結果で恩返ししたいと思います。



注目選手

88



AT 森なずな

高松西高校

まず初めに「あかつき」という舞台に同期と立てることを嬉しく思います。自分自身はまだ未熟ですが、DFを始め、チームでコミュニケーションをしっかりとって勝ちに繋がれるよう頑張ります。また、今までアドバイスやシュー練してくれた先輩方や応援してくださっている方々に、成長した姿を見せられるよう全力で臨みたいと思います！

1点でも多く点を取り、チームに貢献して、同期だけでできる最後の試合を最高の形で終われるようにしたいです。今まで練習してきたこと、自分たちの良さを発揮して、one teamで戦い、今まで支えてくださった、先輩、コーチ、保護者、関係者の方々に恩返しできるように全力で頑張ります。応援よろしくお願い致します！

51



G 濱田ひかる

柳井高校

コーチ



吉重美里 4年

岡山大学 在学中

入部してから今日までの約1年、たくさん考えて、悩んで、どの学年よりも1番成長したと私は思っています。上回生は、そのパワフルさと熱く努力する姿にいつも背中を押してもらっています。ありがとう！これまでの練習や遠征で得たものを発揮して、岡大らしくいろんなプレーに挑戦します！応援よろしくお願い致します！！



MF 田中 寧々
北須磨高校



★MF 朝倉 澄麗
米子東高校



MF 原田 幸奈
新居浜西高校



MF 萩原 琴音
岡山芳泉高校



MF 谷出 朱莉
西京高校



MF 杉田 袖乃
泉陽高校



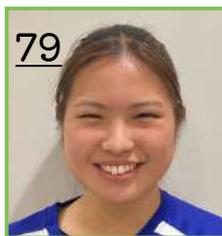
G 高木 華奈
桃山学院高校



MF 香西 真帆
倉敷青陵高校



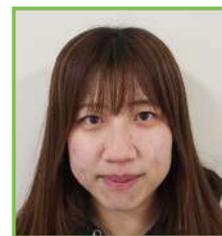
DF 榎 凜子
今治北高校



MF 大山 真央
朝日高校



MF 魚住 奈々子
東筑高校



TR 太田 なつめ
西舞鶴高校



TR 岡崎 凜菜
東筑高校



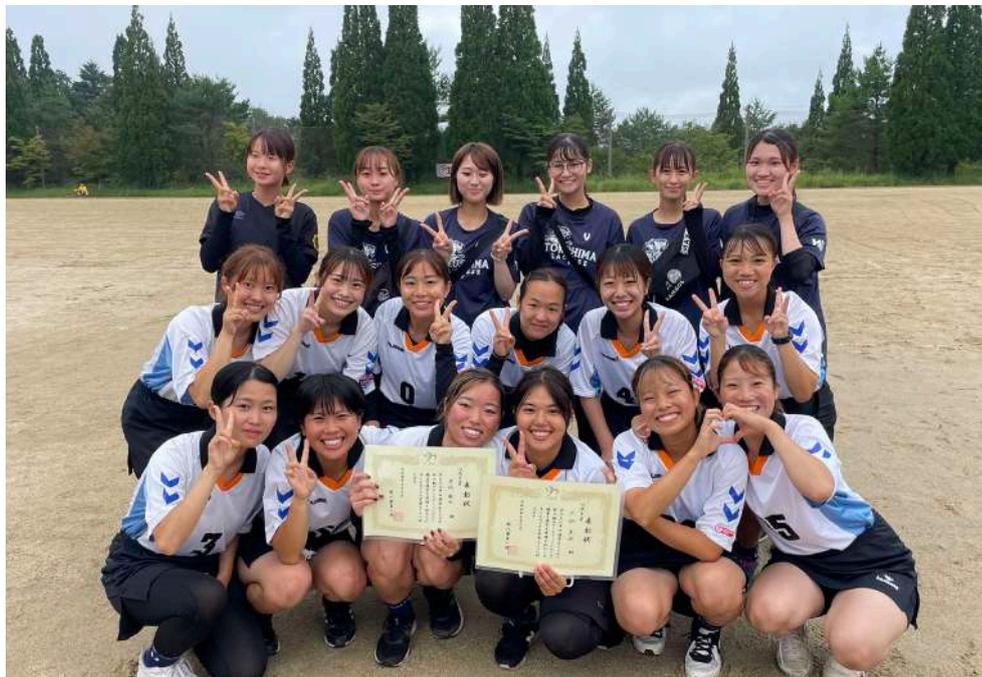
MG 中島 若葉
佐伯鶴城高校



MG 浮田 捺未
高松第一高校

貪欲

あかつきでは、仲の良さを活かしてチームプレーで勝利を目指したいです。楽しむことを忘れずに、貪欲にボールを追いかけ、ゴールに向かって走り抜けます！どんなに辛くても声を掛け合って、楽しむことを忘れず諦めず最後まで全力で頑張ります！応援よろしくをお願いします！



注目選手

12



★ G 大柄 美咲

米子東高校

これまでの練習を活かし、強気なプレーでチームを引っ張って勝利に貢献します。私たちの強みはチームワーク、明るさです。最後まで諦めず楽しんで、自分たちらしいラクロスをやり切ります！！また、全国大会に出場し同期と試合ができる喜び、支えてくれている多くの人への感謝を忘れずに全力でプレーします！

はじめに、あかつきという全国大会の舞台に大好きな同期達と一緒に立てることをとても嬉しく思います。また、合同チームとして出場する試合はこれで最後になると思うので、寂しさもあります。ラクロスを始めて1年弱、これまでの練習の成果を発揮するだけでなく、同期達との試合を楽しんで勝利を目指したいです！

9



MF 井田 瑞紀

智辯学園和歌山高校

コーチ



西本 紫乃 3年

徳島大学 在学中

ウィンターでは、サマーとは比べ物にならないほどの成長を見せてくれた一年生たち。あかつきでウィンターよりも更に進化したプレーを見せてくれるに違いありません。大きな舞台で自分たちの力を最大限に発揮し、他地区と対戦して刺激を受けてホクホクで試合を終えたいです！この舞台に立てることに感謝し、一戦一戦を全力で走り抜けます！



4

MF 鈴木さわ子

豊橋東高校



10

10 MF 川井友里子

四天王寺高校



14

MF 中島めぐみ

伊川谷北高校



25

MF 徳岡世莉

宇和島東高校



41

11 DF 蔭山志穂

香椎高校



50

AT 米川紗樹

神戸高校



54

DF 森江実咲

徳島北高校



64

AT 名倉遥

浜松日体高校



77

DF 山本鈴々香

松山北高校



81

AT 齋藤千晴

倉敷天城高校



96

DF 井澤沙弥

城南高校



MG 作花優空

高松西高校



MG 三橋里香

徳島北高校



MG 竹下紘葉

伊丹北高校



MG 山下桃百子

城之内高校



MG 四宮奏子

香椎高校

九州から新たな 風を吹かす

私たちは、一戦一戦立てた目標を達成し楽しみながらプレーします。全員で掴んだ全国の切符なので、思い出に残るような大会にしたいです。

また、全国の強いチームのハイレベルなラクロスを経験して多くのことを学び、それをチームに還元することで今後の成長に繋げていきたいです。

最後に、私たちが全国大会に出場することができるのはたくさんの方々の支えのおかげなので、感謝の気持ちを忘れずに最後まで戦い抜きます！



注目選手

27



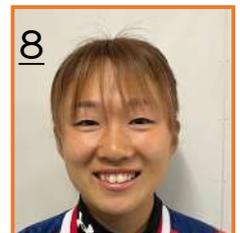
MF 山口 雅美子

筑紫丘高校

チームで掴んだ全国大会で、同期と共に戦えることにとってもわくわくしています。これまで熱く優しく指導して下さったコーチさんや先輩方への感謝の気持ちを忘れず、成長した姿をみせられるよう全力で挑みます。そして自分の持ち味を発揮し、チームの勝利に貢献します。積極的なプレーで、この大会を通して更にレベルアップできるように頑張ります。応援よろしくをお願いします！

今回は九州大学の方達と一緒にあかつき杯という大きな舞台に出させていただけて、心の底から光栄に感じています！全国という貴重な経験が出来るので、何にも恐れず沢山挑戦して自分らしくガツガツプレーしていこうと思います！周りの方への感謝とラクロスを楽しむことを忘れず、春練を通して培ってきたことをしっかり生かして、目標である「九州から新たな風を吹かす」を実現させます！応援よろしくお願い致します

8



MF 福田 莉子

福岡講倫館高校

コーチ



田中 千尋 4年

九州大学 在学中

ラクロスを始めて1年間。

日々発見、日々成長、日々葛藤の中、ラクロスに真摯に向き合う1年生です。可能性に満ち溢れた1年生が魅せるプレーは、チームだけでなく、九州地区の大きなエネルギーになるはずです。楽しみながらも全力でプレーする選手の姿を、ぜひご覧ください。



★ MF 綾部 蓉子

大分上野丘高校



AT 池田 恵

東京農業大学附属第一高校



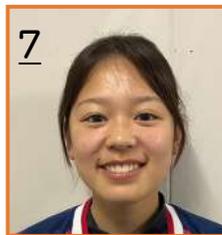
G 都筑 未夢

西宮高校



MF 森光 遥加

筑紫女学園高校



MF 清水 菜々子

福岡講倫館高校



DF 小野寺 菜月

浦和第一女子高校



MF 中原 梢

舟入高校



DF 今岡 結

湘南高校



DF 森彩七

熊本高校



MF 木下 理彩

洛北高校



AT 吉廻 南海

広島大学附属福山高校



MG 阿南 佳奈

大分上野丘高校



MG 近藤 万桜

新居浜西高校

地区 Report

北海道地区では、試合を通してラクロスを楽しむことや、試合での経験を普段の練習に活かして成長することを目的として、女子は6月12日と8月6日に2回、男子は7月16日に1回、『ルーキーリーグ』という1年生大会が行われた。1ブロック制1リーグ戦（総当たり）で試合が行われ、優勝チームへの表彰に加えて、得点王やセーブ王を決めて個人の表彰も行われた。上級生が1年生を応援してチーム全体で盛り上がっている姿もあり、1年生が注目されて地区全体が盛り上がる大会になった。1年生は試合を通して同期とさらに仲を深め、チームスポーツの魅力に気付くことでモチベーションアップにつながった。北海道地区ではリーグ後に1年生大会を実施できなかった（1.2年生大会を10月に実施）ため、今回全国大会への出場は辞退という形になってしまったが、来年度は地区として出場できるようにまずは新入生獲得から力を入れていきたい。

日本学生ラクロス連盟北海道支部 執行部新人委員会担当
旅田 有由花



北海道

東北



2022年度東北地区新人戦 winter が12月4日に開催されました。6on6の試合形式で行われた今大会の参加大学は、男子は、東北大学 A、東北大学 B、東北学院大学、合同 A(新潟大学・日本大学工学部)、福島大学の5チーム、女子は、東北大学、福島大学、新潟大学、合同 A(宮城学院女子大学、東北福祉大学)、合同 B(岩手大学、東北学院大学)の5チームでした。1年間の集大成となる今大会は緊張感が漂う雰囲気の中、接戦の試合が多くプレイヤーだけでなくコーチ陣や上級生の応援も熱を帯びていました。最終結果は、男子：1位 東北大学 A、2位 東北大学 B、3位 東北学院大学、4位 合同 A、5位 東北学院大学、女子：1位 東北大学、2位 合同 A、3位 福島大学、4位 新潟大学、5位 合同 B、となりました。男子 MVP には山本衛選手（東北大学 A）、女子 MVP には山本百合瀬選手（東北大学）が選ばれ、両選手喜びと共に周りの方への感謝を述べていました。

日本学生ラクロス連盟東北地区 広報委員会 WEB 担当
倉橋 純也

12月3日、4日、10日の3日間に渡り行われ、計48チームが参加をした2022年度関東ウィンターステージの優勝校に東京大学(男子)、日本体育大学(女子)が見事輝きました。予選ブロックでは、全チーム健闘を果たすも、男女それぞれ8チーム(男子 早稲田大学、武蔵・上智大学、東京大学、明治大学a、成蹊大学、一橋大学、立教大学、千葉大学)、(女子 学習院・東京農業大学、日本体育大学、神奈川・実践女子大学、中央大学、法政・早稲田大学、慶應義塾・東京大学、日本女子体育大学、武蔵・明星・日本女子大学)が勝ち進みました。決勝トーナメントでは、男女共々好戦が繰り広げられた末、男子東京大学、女子日本体育大学が優勝を掴み取りました。優勝を掴めずとも、多くのチームが目標に向かい健闘をしていた為、グラウンドには笑顔が広がっていました。男子最優秀選手賞には、山田泰成選手(東京大学)と、優秀選手賞 町田颯太選手(一橋大学)、女子最優秀選手賞には、橋本悠香選手(日本体育大学)と、優秀選手賞 澤田彩子選手(慶應義塾大学)が選ばれ、それぞれ大会後に喜びを示しており、今後の活躍が期待されています。

日本学生ラクロス連盟東日本支部 広報委員会統括責任者

関東

伊藤 恵美里



東海

初めての新人戦全国大会に向けて全チームが総力を挙げて臨んだ。一年生だけでなく、コーチや上級生の声援が響く。チームが一体となり、全国大会出場を目指す熱い情熱がグラウンドに広がっていた。結果を見返しても熾烈な戦いから、代表チームが選抜されたのだと実感ができる。東海地区の最も強いチーム、その実力を全国で試す良い機会である。全国の仲間から様々なものを吸収し、地区に還元することで、今後の東海地区の成長に繋げてほしい。東海地区代表として、両チームの健闘を心から祈っている。また、新人戦全国大会を運営してくださる方々、東海地区の新人戦を盛り上げてくれた委員、運営に協力してくれた各チームの皆様へ感謝を伝えたい。今大会は、コロナ禍を経てラクロス人口が減少傾向の中、新入生に大きな目標を与えられる大会だ。この大会をきっかけに、ラクロスを通して繋がりの輪が広がっていくことを願っている。

日本学生ラクロス連盟東海支部 委員長

横溝 昇大



関西

11月26日(土)男子予選ステージを皮切りに男女予選ステージが全5日程で行われた。

男子14チーム(21大学)、女子9チーム(29大学)が参加し熱い戦いを繰り広げた。見事決勝ステージに駒を進めたのは、男子は関西学院大学と神戸大学、女子は関西学院大学と同志社大学だ。男女共に両者一步も譲らない試合展開となった。多くの1年生と上級生が観戦する中、見事関西地区優勝に輝き、全日本学生新人選手権へ出場するのは男子関西学院大学、女子関西学院大学だ。関西地区の激戦を勝ち抜いた両チームは全国の舞台でも存在感を放つ事は間違いないだろう。

日本学生ラクロス連盟西日本支部 広報委員会委員長
高橋 星香

中四国地区では、12月3日、4日に玉野スポーツセンター(岡山県)でウィンターステージが開催された。天気心配がされる中ではあったが、無事最後まで試合を行うことができた。人数が少ないチームが多い中、どのチームも最後まで走りぬく姿が見られた。また、合同チーム間で、大学の垣根を越えて楽しむ姿も見られた。接戦が多く、サドンビクトリー、さらにはコイントスまでもつれ込む試合もあり、観客も大盛り上がり新人戦となった。結果としては、男子優勝 徳島大学、準優勝 広島・山口合同チーム、女子優勝 岡山・山口県立合同チーム、準優勝 徳島・高知・香川・川福合同チームとなり、以上4チームがあかつきカップに出場する。サマーから3ヶ月後のウィンターでは、大きな成長が見られた。あかつきカップにおいても、1回生の成長した姿、ラクロスを楽しむ姿を見られることを上回生一同楽しみにしている。

日本学生ラクロス連盟中四国地区 新人委員会委員長
藤守 さくら

中四国



九州

12月3日、4日に行われた新人戦(冬)では、女子は福岡大学、九州大学、西南大学、福岡教育大学、筑紫女学園大学、合同①(北九州市立大学、福岡女学院大学)、合同②(久留米大学、中村学園大学)の7大学が出場し、九州大学が優勝を勝ち取りました。2日間で7大学の総当たり戦と上位3チームのFinal3を行いました。予選終了時の順位は1位福大、2位九大、3位合同①で、九大と合同①が準決勝を行い、勝ち進んだ九大と福大が決勝戦を行いました。どの試合も白熱した戦いとなり、1年生個々の活躍が見られる大会となりました。男子は、中村学園大学福岡大学合同が、見事優勝を成し遂げました。それに続き、2位が九州大学、3位が北九州大学、APU、久留米大学、西南大学の合同チームでした。三チームという少ないチーム数ながらも、どの試合も接戦となり、誰にも読めない試合展開が繰り広げられた大会となりました。この度あかつき杯に進む、中村学園大学福岡大学合同チームですが、全国に匹敵する力を秘めています。他のチームにおきましても、差は感じられなく、九州ラクロスの活躍に今後も期待が膨らむ新人戦となりました。

日本学生ラクロス連盟九州支部 新人委員会副委員長
山田 輝

実施本部（中四国地区）

統括

末益 あそら 岡山大学
 中道 裕生 岡山大学
 吉田 翔 徳島大学

SNS

和気 陶子 高知大学
 白井 鈴花 愛媛大学
 丹 美有香 松山大学

MC

中居 大地 岡山大学
 山崎 春香 広島修道大学

配信

赤塚 真人 徳島大学
 大瀬戸 健太郎 広島大学

GD

井上 寛都 広島大学
 増田 啓翔 徳島大学
 橋村 心 岡山大学
 森本 純平 松山大学
 矢吹 穂 徳島大学
 花田 楓花 徳島大学
 藤川 真菜 松山大学
 清元 千聖 愛媛大学

中秋 公汰 岡山大学
 大西 克哉 広島大学
 東根 麻衣 山口大学
 井関 香里 広島大学
 今井 凜 徳島大学

ロゴ作成

三宅 真輝 愛媛大学
 井上 凜 安田女子大学

パンフレット作成

徳田 悠人 山口大学
 中島 涼音 岡山大学

GD 補助

山田 京佳 岡山大学
 山田 千聖 岡山大学

MCGD 補助

楠本 一樹 岡山大学

大会 Instagram



@akatsuki_lacrosse

あかつき公式 Instagram です。
 出場チーム紹介など大会情報を発信しています。
 是非フォローしてチェックしてみてください！

ラクロス全日本
学生新人
選手権大会

3/16 Thu. - 3/18 Sat.

